



7月からはじめました！
旬の情報をお届けします



心ゆたかに たくましく かしこく 成長する 「たかせの子」

朝の挨拶運動 社会を明るくする運動の皆さんが来校

26日（火）の朝、社会を明るくする運動を推進されている方々が来校し、登校する子どもたちに挨拶運動を行いました。晴天の分、ぐっと寒くて声も縮こまってしまうがちな朝だったのですが、子どもたちは元気一杯に挨拶を返していました。

今回、一人一人に、クリアフォルダに入ったリーフレット等も配られました。「『更生保護』ってなんだろう？」「キミならどうする？」など、普段なかなかじっくりと考えることが少ない内容です。ぜひご家庭でも話題にさせていただきたいと思います。

また、学校報No. 23で紹介しました「社会を明るくする運動」作文コンクールの授賞式で代表として朗読をした齋藤さんに、湯沢地区保護司会の尾久会長から今回の活躍に対しての記念品が渡されました。



第47回児童生徒 県南美術展受賞者紹介



今年度の県南美術展受賞者をご紹介します。特賞の作品は1月18日（土）に授賞式が行われ、仙北市のHPで紹介されるそうです。

また、今回出品された全ての作品は平福記念美術館にて11月28日～1月24日に展示されます。力作揃いですので、冬期休業中などは是非を運んで見てください。

1年	今野	さん	奨励賞
1年	松井	さん	入選
2年	阿部	さん	入選
2年	原田	さん	入選
3年	佐々木	さん	入選
3年	橋口	さん	奨励賞
4年	今野	さん	入選
4年	今野	さん	入選
5年	遠山	さん	入選
5年	真坂	さん	特賞
6年	齋藤	さん	入選
6年	佐藤	さん	入選

人権標語コンテスト 優秀作品紹介

今年度の人権標語コンテストに、湯沢市雄勝郡内から11校666編の応募がありました。その中で、5年生の宮田さんの作品が見事優秀作品として賞状をいただくことになりました。

大曲人権擁護委員協議会長賞

5年 宮田 さん

標語

「多様性 自分のままで

生きていく」

なお、12月4日（水）から10日（火）の7日間、入賞作品パネル展が行われます。

湯沢市役所の1階ロビーに展示されますので、是非ご参観ください。



「うごVISION」ようこそ先輩!!

25日(月)、羽後中学校の2年生(高瀬小学校の卒業生の皆さん)10名が来校しました。中学生が自分の出身校を訪問し、学習や活動と一緒にいる中で交流を深めることにより、小・中学校の円滑な接続を図るという目的で、今年度から各小学校で実施された「うごVISION」での訪問です。

先輩たちは、休み時間に体育館で高瀬っ子と一緒に遊ぶところからスタートし、3時間目から各学年に2名ずつ入って一緒に授業をしたり、学習のサポートをしたりしました。

中学2年生のお兄さんお姉さんたちを迎えての授業、はじめはちょっと緊張していた子どもたちでしたが、すぐに笑顔が見られ、とても楽しく、充実した授業となったようです。



四年 道徳



五年 家庭科



一年 算数



二年 算数



六年 算数

2年生 食育 やさいとなかよくなろう!

27日(水)、栄養教諭の泉先生が、2年生で野菜と仲良くなるための食育の授業をしてくださいました。箱の中身は何の野菜?のクイズ、紙芝居など野菜と仲良くなるためのいろいろな活動をしました。後半は、「苦手な野菜を食べる作戦」を一人一人考え、グループで相談して発表です。いっしょ作戦、ちょっとずつ作戦、三角食べ作戦、全部食べる作戦などなど、自分が挑戦する作戦を決め、実践します。水・木の給食で作戦を実践し、振り返りをする予定です。

ご家庭でも好き嫌いを減らす工夫について話題にさせていただけると幸いです。



5年生 金融経済教室

26日(火)、東北財務局の方々、羽後高校3年生3名をお招きし、5年生が金融経済教室を行いました。お金に関するクイズやプラスチックコップを積み上げる「ピラミッドゲーム」に挑戦! チームごとにダイヤをできるだけ多く集めます。手に入れた通貨(ダイヤ)をもとに、旅行に行く計画を立てますが、ちょっと元手が足りない、少し多くなるといった状況に…。どんな風にやりくりするか相談し、計画を練り直します。

金融について日ごろ深く考えることは多くないかもしれませんが、今日の教室がお金の使い方についてじっくり考えるきっかけになりそうです。



R6夢キラのリーフレットが完成しました。

6月のオリエンテーションから始まり、11月の仙道元気まつりまでの夢キラの軌跡をまとめたリーフレットが完成しました。中には知る、学ぶ、伝える、振り返る、広げるの各場面の名シーンをふんだんに載せています。半年の活動期間でしたが、はじめのころの表情と比べ、伝える・広げる場面では自信をもって演舞する成長した姿が見られました。ぜひ、お子さんと一緒にご覧ください。伝統芸能を体験・発信する夢キラとプロジェクト、本当に頑張りきった高瀬っ子たちです。

